



市の宣言

男女平等参画都市宣言
非核平和都市宣言
青少年健全育成都市宣言
交通安全都市宣言

第1321号

発行・町田市 編集・企画部広報広聴課
〒194-8520 東京都町田市中町1-20-23
市役所の代表電話042・722・3111
発行日・毎月3回1の日(1日、11日、21日)
ホームページ <http://www.city.machida.tokyo.jp>

児童や 学校図書室充実のための配置された図書指導員と談笑する寺田市長(つくし野小学校図書室にて)



四たび市政を 担当するにあたって 町田市長 寺田 和雄

私は、去る2月24日に行われた町田市長選挙において、私にとって4期目の市政を担当することになりました。私は当初より「公正、公平、信頼」をモットーに、「安心、安全なまちづくり」を進めてまいりました。深刻な不況と急速な高齢少子化の進行など、21世紀に入っ

たというのに、一向に先の見えない状況下であります。市民とともに、英知を集め、住んで良かったと言える町田市を目指してまいります。

どうぞ、これからも市政に対していっそうのご理解とご協力をお願いいたします。

平成14年(2002年) 第1回市議会定例会 市長が施政方針を表明 子育て環境・高齢者介護・都市基盤の整備など6つの課題に重点

平成14年(2002年)第1回市議会定例会が今月11日に開会し、寺田市長は13日の本会議で、今年度の施政方針について所信を表明しました。そのなかで市長は、新年度における特徴的な施策の方向について6点にわたり決意を明らかにしました。

ここにその全文をお知らせします。

2002年(平成14年)第1回定例会市議会の開会に当たり、新年度における市政運営の方針を申し述べ、議員各位並びに市民の皆様のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

私は先の市長選挙において、市民各般の温かいご支援をいただき4期目の市政運営を担当させていただきますことになりました。先の読めない時代の転換点にあつて、あらゆる制度・仕組みが大きく変わるうとしている今日、この難局を乗り切るために全力を傾注してまいります。強い決意で臨むものであります。

また、同時に行われた市議会議員選挙において、見事当選を果たされた議員の皆様と、この困難な時代の中で、市民生活の安定のため、ともに手を携え多様な行政課題の解決に向けて邁進してまいります。ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、我が国の政治・経済状況は極めて困難な局面に立たされております。金融機関を中心とする不良債権処理は、いまだその終着点が見えず、これまで政府の打ち出した数々の策案も、さしした有効な成果が見えてまいりません。日本経済の一刻も早い立ち直りは、今や諸外国の強い要請となっており、政府も青水の陣で規制緩和と構造改革に取り組んでおりますが、またその具体的な中身と効果は明らかになっていません。こうした経済状況の不透明感と長期不況、リストラによる失業者の増大は、消費の落ち込みを拍

車を掛け、物価は下がっても物が売れないという景気のデフレスパイラルが懸念されております。

この様な経済環境のもと、2002年度国・都の予算はいずれも前年度を下回り、町田市もその影響を受けざるを得ません。市の歳入の根幹をなす市税収入は、ここ数年の堅調な人口増加にも関わらず平成10年以降毎年減り続け、苦しい財政運営を余儀なくされております。2000年4月にスタート

した地方分権一括法により様々な分野で事務・事業が移管され、今後また移管業務の検討が進められており、現在の対応については行内で慎重に検討を行っております。これは、これまで本議場で度々説明申し上げてまいりましたが、新たな事務移管に伴う財源措置は地方交付税に算入されるため、町田市のような不交付団体は負担増になるばかりです。より慎重な対応をとらざるを得ません。

本年は冒頭でも申し述べましたように、市長・市議選挙が行われた年です。新年度当初予算は本来骨格予算となるものですが、13年度途中に国・都の補助が確定し、13年度後半に予算化し、13年度末以降に竣工する施設で新年度から事業が始まるもの13年、14年度の2カ年にわたる事業など年度当初に予算化を必要とする事業が多く、結果として通常の年とさほど変わらないう算規模となっております。しかし14年度における新規事業に

2ページに続く